

## ■オンライン請求管理システムのAWS移行リプレイス（2024年5月～参画中）

自主学習である程度のAWS知識はあり、実務経験積つため参画。

### 【タスク】

- ・IaC ツール（ベンダ独自）を利用した構築自動化チームにて基本設計書作成（2024/5～6月）  
（CodeCommit → CodePipeline → Codebuild → 自動化実行インスタンス→ プロビジョニング）
- ・ネットワーク担当として 外接拠点－AWS 接続を担当（2024/7～）
  - ・基本設計書作成（要件定義済みのため、要件に沿って作成。基本は閉域接続）  
※閉域接続構成（NTT Communication UniversalOne－ 同 FIC-AWS 接続）
  - ・設計、構築に際して顧客側と折衝（説明・調整資料作成含む）  
※実際の構築作業はベンダ依頼
  - ・インターネット WAF サービス（NTT Comware）、Proxy サービス（NTT Comware）の導入調整
  - ・WAF サービス導入前の事前検証計画作成、実施
- ・検証環境用 AWS リソース構築（2024/11～）
  - ・VPC、Route53、ACM、ALB、CloudFront、S3、RDS

### 【所管】

- ・AWS 実務がほぼ未経験でも受け入れてくれた現場に感謝
- ・拠点－AWS 接続（閉域網＋DirectConnect）の導入経験が積めた（Good）
- ・インターネットサービス（WAF、Proxy）の導入経験が積めた（Good）
- ・権限周り（IAM のポリシーやロール、スイッチロール）の基本的な設計の考え方を実地で経験できた
- ・ネットワークと親和性の高いAWS サービス（Route53、CloudFront、ALB）は理解しやすかった反面、  
関連性の低いサービス（Code シリーズ）の学習はかなり苦勞した。  
→ Git、コンテナのある程度の学習は必須
- ・ある程度の規模では手動構築は相当面倒、IaC ツールは強力な武器（似たような数十個のロググループをポチポチする意味はない）  
↑ 今回利用の IaC ツールは日本ベンダ独自で非常に使い勝手が悪かった。 Terraform なり CloudFormation のほうがよかった（現場エンジニアの評価低い）